

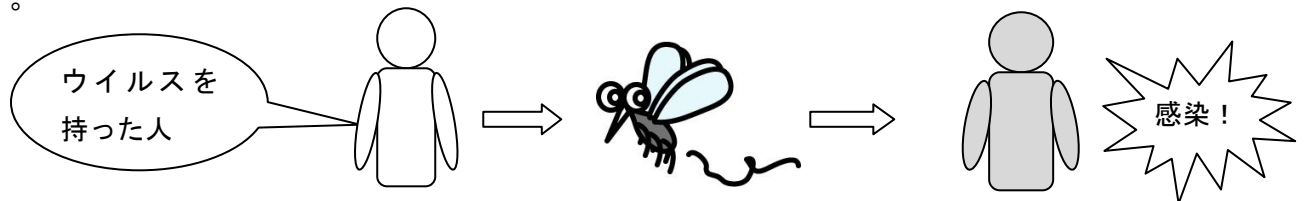
蚊に注意しましょう！

☆平成26年8月下旬以降、国内発生 of デング熱について多数報告されています。

神戸市内では、海外渡航歴がないデング熱患者の届出はありません。

デング熱とは・・・

☆デングウイルスを持った蚊（ネッタイシマカ・ヒトスジシマカ）に刺されることによって生じる感染症です。



ヒトが感染しても、発症する頻度は20%～50%です。

☆蚊に刺されてから2日～15日（多くは3日～7日）後、突然の38℃以上の発熱で始まり、頭痛、筋肉痛、皮膚の発疹などの症状が出る場合があります。

通常1週間程度で回復します。

☆特効薬やワクチンはありません。

☆デング熱対策は、蚊にさされないことが大事です。

蚊は感染症を媒介しますので、日頃から蚊に刺されないように防除することが大切です！

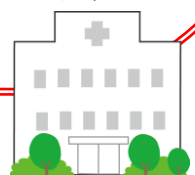
- ・家屋の扉や隙間を管理して、蚊の進入を防ぎましょう。
- ・屋外での作業時は、明るい色の長袖・長ズボンを着用し、皮膚が露出する部分には、虫除け剤等を使用しましょう。
- ・やぶや草むらといった蚊の潜んでいる場所に近づかないようにしましょう。

蚊を発生させないようにしましょう

- ・放置されたバケツ・古タイヤ、植木鉢の受け皿、空き缶等に水がたまることのないようにしましょう。
- ・茂みを剪定しましょう。

☆すべての蚊がデングウイルスを持っているわけではないので、蚊に刺されというだけで心配する必要はありません。

蚊に刺されてから2日～15日程度で症状が出たときには、早めに医療機関を受診しましょう



（参考）厚労省 デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

神戸市ホームページ デング熱について

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/protection/dengu.html>